

常磐大学 看護学科 カリキュラム・マップ

※保健師、養護教諭の希望者は、下記の科目以外に複数の科目を履修する必要があります。

| ディプロマポリシー (DP) | | DP1：多様な価値観を認め、あらゆる人々を尊重する態度で倫理的に行動できる。 | | | DP2：自己をみつめ、主体的・自立的に行動することができ、専門職業人として看護学の発展に寄与していく姿勢を備えている。 | | DP3：看護職の役割と責任を担うために、保健・医療・福祉・教育における専門職間協働の必要性を理解できる。 | | DP4：複雑化する社会の中で看護を必要とする個人・家族・地域の諸問題を発見し、根拠に基づいた柔軟な思考で看護実践ができる。 | | DP5：グローバルな視野を持ち、地域が直面する健康課題の解決に応用できる。 | |
|----------------|---------------|--|--------|----------|---|-----------------------------|--|-------------------|---|--|---------------------------------------|--|
| コンピテンシー | 人と家族を中心にケアする力 | 多様な価値観を理解する力 | 内省する力 | 学修を継続する力 | チームで協働する力 | 問題解決し現状を改善する力 | 根拠に基づいた実践能力 | グローバルな視野で思考し応用する力 | | | | |
| 4年 | 秋 | | | | ◆地域包括ケア演習 | 看護課題の探求(通年) 看護展開統合演習(通年) | | ◆地域包括ケア演習 | | | | |
| | 春 | 遺伝と健康 | ●統合実習 | 看護職への道Ⅱ | ●統合実習 | ●統合実習 看護の質改善 課題探求方法論 | 人体の構造と機能Ⅲ 疾病と治療論Ⅳ | 国際保健演習 | | | | |
| 3年 | 秋 | 各領域実習 成人高齢者、小児、母性、精神、地域在宅 | | | | | | | 海外看護研修 | | | |
| | 春★ | 成人・高齢者看護援助Ⅰ 精神看護援助 小児看護援助 母性看護援助 地域・在宅看護援助ⅠⅡ 在宅看護援助技術 | | カウンセリング論 | | 看護展開導入演習 情報と看護展開Ⅲ | 成人・高齢者看護援助Ⅰ 精神看護援助 小児看護援助 母性看護援助 地域・在宅看護援助ⅠⅡ 在宅看護援助技術 生涯発達における援助技術 | | | | | |
| 2年 | 秋 | ○成人・高齢者看護援助Ⅱ 健康教育演習 | 臨床心理学 | | | ▲保健医療福祉行政論 | ヘルスアセスメントⅡ ○成人・高齢者看護援助Ⅱ ▲保健医療福祉行政論 | 語学科目 | | | | |
| | 春 | 看護倫理 基礎看護実習Ⅲ | 異文化と看護 | | | 看護管理とチームアプローチ 医療問題解決法 | 疾病と治療論ⅠⅡⅢ ■公衆衛生学、疫学 臨床薬理学、臨床病理学 ヘルスアセスメントⅠ 公衆衛生看護学概論 基礎看護援助技術Ⅱ | ■公衆衛生学 語学科目 | | | | |
| 1年 | 秋 | 基礎看護学実習Ⅱ 人間関係論、 生涯人間発達心理 健康行動とヘルスプロモーション | 教養科目 | キャリア科目 | 学びの技法Ⅱ | | 基礎看護援助技術Ⅰ 統計の基礎 情報の処理ⅠⅡ 感染と免疫 臨床栄養学 | 語学科目 | | | | |
| | 春 | 看護学概論 基礎看護学実習Ⅰ 教養科目 | 教養科目 | | 学びの技法Ⅰ 看護職への道Ⅰ | | 人体の構造と機能ⅠⅡ | 語学科目 | | | | |

- 学部共通科目
- 学科基礎科目
- 学科専門科目

★●◆▲◆○：それぞれの印は、複数のDPに該当する同じ科目であることを示す。